

令和8年 10 月 22 日

報道機関 各位

まもなくハロウィン 仮装のナース服に使っていませんか？ 改めて知ってほしい「赤十字マーク」の意味と約束

日本赤十字社(本社:東京都港区、社長:清家篤、以下「日赤」)は、ハロウィンを前に「赤十字マーク」の本来の意味と、その重要性について理解を呼びかけています。

例年ハロウィンでは、仮装のナース服などに「赤十字マーク」が使用されていることが見受けられます。

「赤十字マーク」は病院や医療を象徴するマークではなく、紛争時に攻撃してはいけないものを表す目印であり、命を守るための大切なマークです。その使用については、赤十字などの法律で定められた組織に限られています。

赤十字マークとは

「赤十字マーク」は、紛争などで傷ついた人々と、その人たちを救護するための医療活動や赤十字の救護員・施設などを攻撃から守るために使用する重要なマークです。「赤十字マーク」を掲げている病院や救護員などには、絶対に攻撃を加えてはならないという約束があり、国際的な取り決め「ジュネーブ条約」(国際人道法)で厳格に定められています。

一方、「赤十字マーク」は、厳密な寸法や形、色などの様式が厳密に定められていません。紛争など混乱の最中で、常に正確なマークを描けるとは限らないことが理由です。

規格を細かく厳密に定めてしまうと、紛争中に「赤十字マーク」を掲げていても、寸法や形、色の濃淡などがわずかに異なることを理由に攻撃されてしまう可能性があるからです。



赤十字マークの誤った使用例

「赤十字マーク」が日頃から不適切に使用され世の中に氾濫すると、マークに対する理解を誤ることになり、紛争時に傷病者や赤十字の救護員・施設などを適切に保護することができなくなってしまいます。

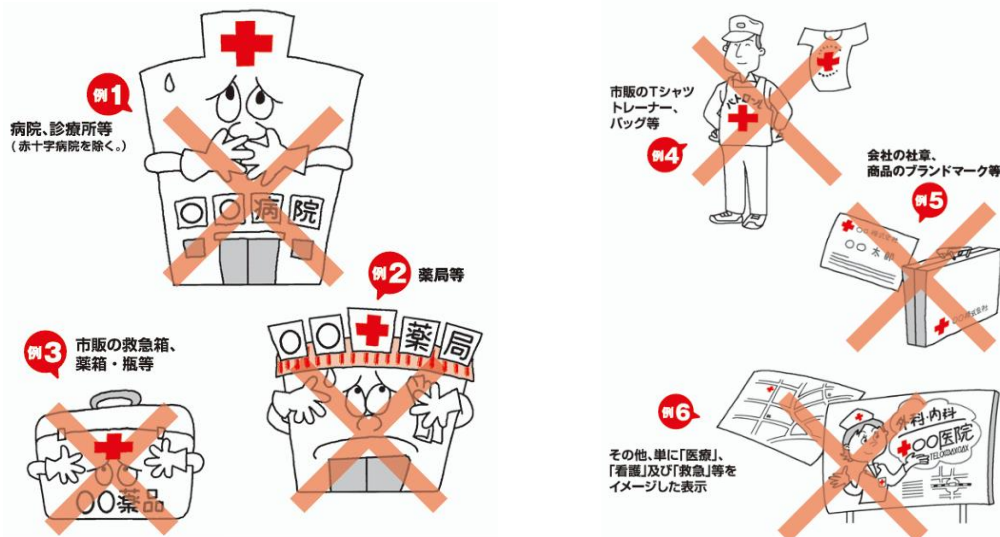
戦時以外でも「赤十字マーク」の使い方は、ジュネーブ条約や国内の法律によって厳格に定められており、日本国内で使用できるのは日赤と自衛隊の衛生部隊など、法律などに基づいて使用が認められている組織に限られています。

仮装のナース服に「赤十字マーク」を使用するのはもちろんのこと、一般の病院や商品につけることは法律により禁止されています。

例として、以下のような用途では「赤十字マーク」を使用することはできません。

- 病院や診療所(赤十字病院を除く)
- 薬局
- 市販の救急箱、薬箱・瓶
- 市販のTシャツ、トレーナー、バッグ

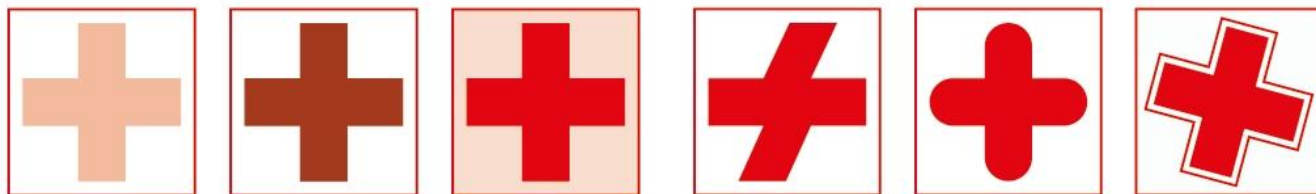
- 会社の社章、商品のブランドマーク
- その他、単に「医療」や「看護」、「救急」などをイメージした表示



また、赤十字に類似したマークについても、その使用が制限されています。十字の色は、赤色だけでなく赤色系統であれば類似となります。背景の色についても、完全な白色でなくても、白色系統であれば類似となります。十字が傾いていたり、長さや形状を変えたりしているものも類似となります。人々が見て「これは赤十字のマークかな？」と思うようなマークは、「赤十字マーク」に類似したマークと考えられます。

例として、以下のようなものが類似マークとされています。

※ピンク色など赤色系統をした「赤十字マーク」も仮装に使用することはできません。



◇日赤の Web サイトでは、マークの正しい使用について解説しております。素材提供可能です。

[「赤十字マークの意味と約束事」\(日赤 Web サイト\)](#)



担当者のコメント ～取材・コメント提供可能です～



日本赤十字社 国際部 企画課 企画係長 齊藤彰彦

※学校法人日本赤十字学園「日本赤十字国際人道研究センター」研究員

ハロウィンの仮装を楽しむ季節になりました。「赤十字マーク」は、紛争の中で傷ついた人々や救護に当たる人々を攻撃から守る、国際人道法の大切なしるしです。いざという時にマークが確かに命を守るには、平時から正しく使われていることが欠かせません。マークに込められた意味に思いを寄せ、「赤十字マーク」のない仮装で楽しんでもいただければ幸いです。

【参考】

「赤十字マーク」「赤新月マーク」「レッドクリスタル」

「赤十字マーク」の配色は、赤十字の創設者アンリー・デュナンの祖国であるスイスに敬意を表して、スイス国旗の配色を逆にしたものが基になっています。多くのイスラム教国は、「十字はキリスト教を連想させる」として、赤十字の代わりに「赤新月」を使用していますが、使用に際しての条件、効力などは「赤十字」とまったく同一です。その他、白地に赤いひし形を配したもの（レッドクリスタル）があります。各国の赤十字社を表すマークとして使用する場合には、レッドクリスタルの中にその国独自のマークを入れることもできます。



赤十字



赤新月



レッドクリスタル

【本件に関するお問い合わせ先】

日本赤十字社広報室（メディアの方へ） <https://user.pr-automation.jp/jrc>

